

Visual Mining Studio

バージョン 8.6 新機能のご案内

株式会社 NTT データ数理システム

2020.01

1. はじめに

Visual Mining Studio をご利用いただき誠にありがとうございます。**Visual Mining Studio** バージョン **8.6** は、次項に示す不具合修正がなされたバージョンです。

2. 不具合修正

- 「説明変数重要度」アイコンで、回帰モデル（目的変数が数値列）の場合に算出された重要度が適切でないことがある点を修正いたしました。
- 「説明変数重要度」アイコンで、回帰モデル（目的変数が数値列）の場合に設定項目「節点の不純度」に 1.0 以上の値が入力できない点を修正しました。
- 「Tree & Random Forest」アイコンで「ランダムフォレスト」利用時、データ数が少ない場合に変数重要度の計算に失敗することがある点を修正しました。
- 「Model Optimizer」アイコンで「Neural Network」が選択されているとき、目的変数の偏りが極端に大きいデータで異常終了することがある点を修正しました。
- 「Feature Selection」アイコンで対象とする列数が多い場合に、異常終了することがある点を修正しました。列数が多くなおも計算が困難な場合は、異常終了ではなくエラーメッセージを正しく表示して終了いたします。
- 「時系列アソシエーション」アイコンで、列間の親子関係を設定することができなかった点を修正しました。

- 「Tree & Random Forest」アイコンで「ランダムフォレスト」利用時、アイコンに学習データに対する予測結果が生成されますが、このとき判定不能とならないよう、予測結果作成の方法を変更しました。具体的には、予測アイコンの「Tree の欠損対処方法」オプションで「判定不能」相当の動作だったものを、「子ノードによる予測」に変更しました。学習の過程や作成されるモデルそのものに

影響はありません。

- 次の製品同梱ドキュメントの誤記を修正しました。
 - マニュアル
 - ヘルプ
 - チュートリアル
 - 技術資料